

オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	移植適応多発性骨髓腫における初回採取レジメンによる自家末梢血幹細胞採取不良例の他施設共同後方視的研究
当院の研究責任者(所属)	小野田 昌弘(血液内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	日本骨髓腫学会 千葉大学医学部附属病院 血液内科 堀田恵美子
研究の目的	移植適応多発性骨髓腫患者において初回採取レジメンによる自家末梢血幹細胞採取不良例を後方視的に解析することで、その治療成績、特徴、問題点を明らかにする。
対象となる調査期間	2008年4月1日～2018年9月31日
対象となる患者様	上記期間に自家末梢血幹細胞移植の適応と考えられ初回末梢血幹細胞採取を施行された多発性骨髓腫患者。採取不良例を抽出し、同時期の採取良好例と比較検討する。
使用する情報、試料等([○]の項目を利用します)	[]血液、[]唾液、[]毛髪、[]病理組織、[]排泄物(尿・便)、 [○]診療記録、[○]臨床検査データ、 []その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	個人情報を削除した上で、上記情報を研究事務局へ提供します。
研究期間	承認日から2021年12月31日まで。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2019年6月20日

入力者 鐘野 勝洋

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい。
HP掲載を終了します。